

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体）

第12回 地域資源・ニーズ把握部会（A部会）記録

日時	平成30年3月22日（金）15時～17時	場所	コミュニティプラザひまわり会議室4
出席者	内田部会長、金川委員、福嶋委員、名古屋委員、小野委員、 生活支援コーディネーター：鍵和田、森、原田、鈴木 事務局：関口課長、吉村氏、上垣氏		
欠席者	阿久津委員、田中副部会長、田島委員、田中係長		

1. 平成30年度の「地域団体等との意見交換会」の開催について
  - ・ 各生活支援COより6地域提案。  
（原田CO）宮の台住宅地区（中清戸2丁目）、中清戸4丁目都営住宅  
（森CO）野塩団地自治会、竹丘団地  
（鈴木CO）台田団地分譲・賃貸、中里6自治会
  - ・ 次回4月の部会にて2層生活支援COが叩き台を示し、実施する。ただし、次回の部会前に意見交換会の開催が可能であれば、部会を待たずに部会委員に連絡調整し開催する。
- 2 支え合いファイル・ノートの今後の活用（電子化）について
  - ・ 市の担当係長が欠席のため詳細は次回とする。少なくとも、個人情報保護の観点からインターネットでの公開は難しいと予測される。DVDについても、リーフレット資料の著作権関係をクリアにしていく必要がある。
  - ・ 次回部会に部会長が案を作成し、是非について検討する。
- 3 「町内会活動や市民活動に役立つ個人情報保護法」に関する勉強会（仮称）
  - ・ 市民活動へ理解のある弁護士などが候補。府中市などで実施した例がある。日時や講師など、事務局で法テラスの派遣事業等を調べ4月の部会で提案。時期は7月から9月の間に開催する。
  - ・ 内容と参加者は、地域団体や市民と一緒に参加できる勉強会で検討。
- 4 高齢者110番（仮称）の実現について
  - ・ 予算などは1層の委託費からある程度出すことが可能。
  - ・ 名称も含め、引き続き議論を行う。
- 5 その他
  - (1) B部会の活動
    - ・ B部会の取組みとして、旭が丘団地にて「支え合い体験会」を開催予定。候補日として、5/25（金）か5/18（金）、時間は10時から12時。  
当日の運営にはB部会だけでなく、A部会の委員にも協力をお願いしたい。  
当日は支え合い体験会の前に、住民が興味を持つような地域の医師からの公演や介護保険制度の説明などを企画予定。その後、体験会を予定。
  - (2) 広報活動

- 外部への広報活動として、次回部会にて、3月に民生児童委員協議会に報告したような支え合いの活動報告（A4）を作成し、生活支援 CO や協議体の動きをどのように示していくかを議論する。
  - 活動の PR のため、社協 HP などを利用して活動周知を図っていったらどうか。その他、地域や自治会の新聞、包括だより、シルバーの会報など、いくつか手段を検討できそう。記事を掲載ではなく、A4 で折り込みなどの手段が検討できそう。
- (3) スケジュール管理
- 委員が支え合うきよせ委員会の月間予定が把握しやすいように、見学や意見交換会などの予定が更新された場合、年間スケジュール表を更新し委員に配布する。
- (4) 委員会の活動場所について
- 支え合うきよせ委員の活動場所の確保については、当該活動場所の機能、活用頻度、運営体制などの観点から必要性を検討する。また、公施設内に常時設置することは現状では困難であり、常時の活動場所を確保するには条例の整備が必要な可能性も考えられる。市の施設以外に設置することも含め、必要性を検討する。

## 6 今後の予定

### (1) 次回部会開催日程

- 4月20日（金）9時半～11時 コミュニティプラザひまわり会議室

### (2) 本会・部会開催日程

- 5月10日（金）13時30分～14時30分 コミュニティプラザひまわり会議室